

教 職 課 程

教職課程とは

教職課程とは、「教育職員免許法」に基づいて中学校・高等学校の教員免許状を取得するために必要な授業科目を受講し、単位を修得できるように設置された課程です。

教職課程を修めようとする者は、本学部に設置された教養科目・基盤科目及び各学科で専門教育科目として定める単位の他に、必要な教職関係科目をすべて受講し、単位を修得しなければなりません。

教職関係科目は、1年次から設置されていますが、将来、教員として活躍するには、今から幅広い教養を身につけておく必要があります。したがって、1年次生に設置されている教養・基盤科目も偏りなく受講しておくことが必要です。教職関係科目の受講希望者には、教員としての適格性、教職関係科目の単位を十分に修得できる能力、将来教職に就こうとする強い意志が要求されるので、軽い気持ちで教職課程を受講してはいけません。

取得できる免許状

卒業及び修了に必要な単位の修得のほかに、教育職員免許法に定める科目を修得することにより、次の教育職員免許状が授与されます。

基礎資格	免許状の種類	免許の教科別	当該学科及び専攻
学 部 卒 業	中学校教諭1種免許状	数学	数理情報工学科
		理科	機械工学科，電気電子工学科，土木工学科，建築工学科，応用分子化学科，環境安全工学科，創生デザイン学科
	高等学校教諭1種免許状	数学	数理情報工学科
		理科	機械工学科，電気電子工学科，土木工学科，建築工学科，応用分子化学科，環境安全工学科，創生デザイン学科
		情報	数理情報工学科
		工業	機械工学科，電気電子工学科，土木工学科，建築工学科，応用分子化学科，マネジメント工学科，数理情報工学科，環境安全工学科，創生デザイン学科
大 学 院 修 了	中学校教諭専修免許状	数学	数理情報工学専攻
		理科	機械工学専攻，電気電子工学専攻，応用分子化学専攻
	高等学校教諭専修免許状	数学	数理情報工学専攻
		理科	機械工学専攻，電気電子工学専攻，応用分子化学専攻
		情報	数理情報工学専攻
		工業	機械工学専攻，土木工学専攻，建築工学専攻，マネジメント工学専攻

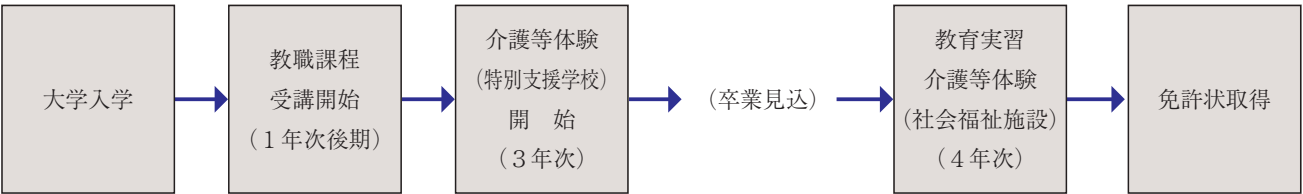
教養科目，基盤科目及び各専門教育科目と併せて教職関係科目を受講しなければならないので，1年次生のうちから綿密な受講計画を立て，教職関係科目を受講するための負担が他におよばないように注意することが必要です。

教職課程の受講希望者に対しては，1年次最初のガイダンス期間中に行われる「教職課程ガイダンス」において，また「現代教職論」（1年次後期）の最初の授業時において「教職課程履修ガイド」を配布して，それぞれ詳しい説明をおこないます。教職課程の受講希望者は必ず出席し，教職課程のしくみについてよく理解したうえで計画的に受講してください。

また教職専門科目については，別途受講料が必要（1単位500円・その他，実験費・介護等体験費・免許状取得費等）です。受講料の詳細については「教職課程履修ガイド」を参照してください。

大学入学から免許状取得まで

大学入学から教員免許取得までの手順は下図のとおりです。



年次別予定表

年次 月		1年	2年	3年	4年
4月	上旬	教職課程ガイダンス <div>教養科目 基盤科目 専門教育科目</div> } 受講開始	事務手続きガイダンス 教職専門科目受講登録	事務手続きガイダンス 教職専門科目受講登録 介護等体験受講登録 (特別支援学校)	事務手続きガイダンス 教職専門科目受講登録 介護等体験受講登録 (社会福祉施設)
	下旬			教育実習事前・事後指導受講開始	
5月	中旬			教育実習受け入れ可否打診	教育実習関係書類配布
6月				介護等体験事前講習 介護等体験受講指導開始 介護等体験（特別支援学校）開始	教育実習 介護等体験（社会福祉施設）開始
8月	上旬		前期集中講義		
9月		教職専門科目受講登録 教職専門科目受講開始			教育実習
10月				介護等体験事後講習	教育実習 年度末における教育職員 免許状一括申請者の確認 教育職員免許状 一括申請関係書類配布
11月					
12月	中旬				
	下旬		後期集中講義		
3月					教育職員免許状交付 (3月25日)

前期・後期集中講義（化学実験・生物学実験・地学実験）及び教育実習事前・事後指導、介護等体験事前・事後講習の日程については別に掲示します。

1年次生の教職専門科目受講開始は後期からになります。